



大頭眞一 「焚き火を囲んで聴く神の物語・新約聖書説教篇」[全4冊] 解説 今井裕也



ヨベル新書102

時が満ちて——マルコの福音書Ⅰ

第1弾!

2月10日刊行予定

「わかる」教えには誰も驚かない。

人々はイエスの教えに「驚嘆した」という。なぜ驚嘆したのか。なぜそれが「福音」と呼ばれたのか。現代人の心にもその驚異を再現することはできるであろうか——。焚き火パスター・オオズの飽くなき挑戦は舞台を新約聖書「マルコ」に移していよいよ爆ぜ、燃え広がる!

今井 裕也さん

なぜ「神さまが願っていない」と言えるのか。私たちが神さまに求められていることは、何か要件を満たすこと、違反しないことではなく、関係を保つこと、共に働き共に喜ぶことである。そのようなことを大頭師は説教で一貫して語っています。……イエスさまが伝えたいことを牧師が取次ぐところの説教は、知的に理解するものではなく、感じて受け取っていくものなのです。ああ、頭が痛い。(「解説」より)

大頭 眞一 (おおず・しんいち)

1960年神戸市生まれ。北海道大学経済学部卒業後、三菱重工に勤務。英国マンチェスターのナザレン・セオロジカル・カレッジ (BA, MA) と関西聖書神学校で学ぶ。日本イエス・キリスト教団香登教会伝道師・副牧師を経て、現在、京都府・京都信愛教会/明野キリスト教会牧師、関西聖書神学校講師。

主な著書：『聖書は物語る』(2013、2023⁸)、『聖書はさらに物語る』(2015、2024⁵)、共著：『焚き火を囲んで聴く神の物語・対話篇』(2017)、『アブラハムと神さまと星空と 創世記・上』(2019、2024³)、『天からはしご 創世記・下』(2020、2022²)、『栄光への脱出 エジプト記』(2021、2024²)、『聖なる神聖なる民 レビ記』(2021、2024²)、『何度でも 何度でも 愛 民数記』(2021、2024²)、『えらべ、いのちを 申命記・上』、『神さまの宝もの 申命記・中』(2023)、『いのち果てるとも 申命記・下』、『神さまの宝もの 申命記・中』(2023)、『聖化の再発見 ジバング篇』(2024、以上ヨベル)、『焚き火を囲んで聴く神の物語・聖書信仰篇』(2021年、ライフストーリー企画)、『焚き火を囲んで聴くキリスト教入門』(2023年、いのちのことば社)、『牧師・大頭の「焚き火日記」』(2024年、キリスト新聞社)、『こどものための神のものがたり』(2024年、発行：からしだね書店 発売：ヨベル)

主な訳書：マイケル・ロダール『神の物語』(日本聖化協力会出版委員会、2011、2012²)、マイケル・ロダール『神の物語 上・下』(ヨベル新書、2017)、英国ナザレン神学校著『聖化の再発見 上・下』(共訳、いのちのことば社、2022)

主な目次

大頭先生、マルコ福音書説教集 贈る言葉 上沼昌雄

- バプテスマのお方 (マルコ1章1～11節)
- 試みを受けたお方 (マルコ1章12～13節)
- 宣言するお方 (マルコ1章14～15節)
- 招くお方 (マルコ1章16～20節)
- 権威あるお方 (マルコ1章21～28節)
- 癒やすことができるお方 (マルコ1章29～39節)
- きよくするお方 (マルコ1章40～45節)
- 罪を赦すことができるお方 (マルコ2章1～12節)
- 罪人を招くお方 (マルコ2章13～17節)
- 新しくするお方 (マルコ2章18～22節)
- 安息日の主なるお方 (マルコ2章23～28節)
- いのちを救うお方 (マルコ3章1～6節)
- 私たちに会ってくださるお方 (マルコ3章7～12節)
- そばに置いてくださるお方 (マルコ3章13～19節)
- 解き放つお方 (マルコ3章20～30節)

説教者と噛み合わない校正者による解説 今井 裕也
楽譜 作詞・大頭眞一 作曲・奥野信二

「イエスは清く美しく」

協力者の方がたのプロフィール
あとがき

焚き火を囲んで聴く神の物語・新約聖書説教篇

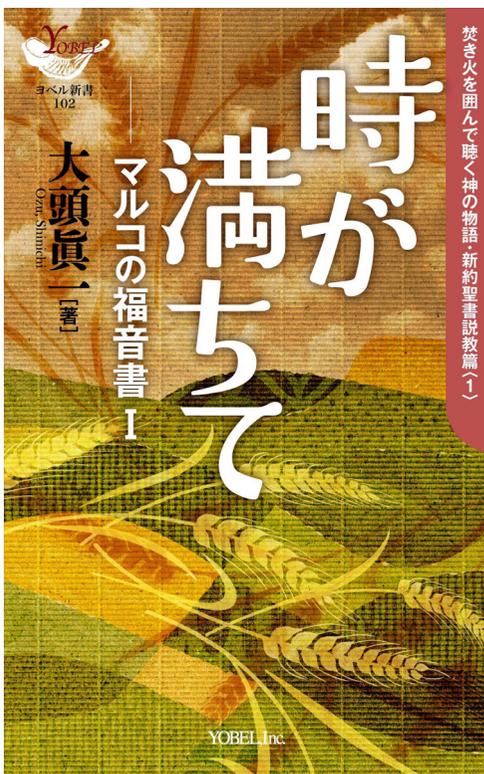
全4冊内訳 2025年全巻完結予定

新書判・平均240頁 各巻本体1,300円+税 (税別表示)

① 時が満ちて——マルコの福音書Ⅰ

224頁・本体1,300円 ISBN978-4-911054-44-7 C0216 〈第1回配本〉

- ② わたしを誰と呼ぶか 〈第2回配本〉
- ③ この杯を飲め 〈第3回配本〉
- ④ さあ、行こう 〈第4回配本〉



YOBEL 新書 102

新書判・224頁・定価1,430円 (税込)

ISBN978-4-911054-44-4 C0216 本体1,300円+税